

編集部より

編集部長 大島 和華子(都千歳丘高・校長)

事務局より

事務局長 小山 克之(都本所高・校長)

令和6年度の編集部の活動予定を紹介いたします。

1 研究集録61号の発行

各分科会の研究成果を掲載し、令和7年3月の発行を目指して取り組みます。

昨年度までこの研究集録は、会員及び東京都の国立、公立、私立の高等学校に送付しておりましたが、デジタル版をWebページに掲載する予定です。なお、冊子が必要な方には、定期総会等で配布することを検討しております。

また、研究集録のバックナンバーについても、事務局と連携して、都数研のWeb上に掲載するための準備を進めています。会員限定でWebページ(http://tosuiken.jp/?page_id=15)でもバックナンバーを閲覧することができます。

2 デジタル会報の発行

例年7月、11月、3月にデジタル会報を発行しています。また、事務局と連携して都数研のWebページから閲覧できるようにしています。過去に発行した会報もデジタル化し都数研Web上に掲載しております。

このデジタル会報は、会員以外のどなたでも閲覧することができます。

3 研究集録に掲載する投稿論文募集

研修収録第61号は、年度末に発行予定です。各分科会の研究発表、活動報告、大会の報告等を募集しております。投稿論文は「数学教育研究を通して高等学校の数学教育の発展を図り、社会発展に貢献する」という東京都高等学校数学研究会の設立趣旨にかなった、実践に役立つ各分科会での研究、交流、協議の成果をまとめたものとします。また、最近の数学教育や生徒の実態についての私見や情報交換も含む内容のものとしてします。

なお、提出された投稿論文は、本研究会にて査読させていただきます。

4 編集部へのお誘い

本年も編集部への勧誘を積極的に進めてまいります。現在編集部員は19名です。

華々しい研究活動と違い、各分科会や研究協議での講演や発表など様々な活動の場に出向き、取材をして記事にしたり、発表者に原稿依頼をしたりして編集しています。対面での会議の日程調整が厳しいため、メールでの連絡を基本とし、担当者が各記事を編集し、集約してから、校正を行いデジタル会報や研究収録を発行します。

地味な活動ではありますが、編集の企画、計画にも関わりながら研究会全体を知る機会にもなると思います。是非、皆様のご参加をお待ちしています。

1 令和6年度 都数研関連の主な行事

6月1日(土) 定期総会 実践発表会

6月25日(火) 第101回授業研究

研究授業 「場合の数(数学A)」

授業者 浅野紗弓(都立武蔵高)

研究発表 「場合分け」の効果的な指導の研究～主体的に場合分けにチャレンジする生徒の育成を目指して～

発表者 野並悠輔(都立武蔵高)

8a月1日(木)～2日(金)

第106回全国算数・数学教育(大阪)大会

8月6日(火) 高校生のための先端数理科学見学会

現象数理学への誘い(明治大学)

11月3日(日) 科学の甲子園(採点協力)(都科学技術高)

11月8日(金) 第79回関東甲信静数学教育研究長野大会

関プロ代表者会議(長野市)

11月ごろ 第102回授業研究(詳細未定)

1月下旬(予定) 宿泊研修

2月上旬 編集部勉強会

2 令和6年度会費納入のお知らせ

申込方法

*正会員・賛助会員(事前に承認を得ている方)は、都数研WEBに掲載の申込フォームよりお申込みいただけます。

*賛助会員の新規入会の場合は、事務局へご連絡ください。

振込先

銀行 三菱東京UFJ銀行 渋谷支店

(店番135 普通口座0128396)

名義 トウキョウトコウトウガクコウ スガクキョウイクケンキョウカイ

東京都高等学校 数学教育研究会

ジムキョウジチョウ イクダクヤ

事務局次長 池田卓也

分科会で一緒に研究しませんか！

各分科会の活動内容については下記世話人までご連絡ください。

(1) 学習指導法分科会

村形政信(都西高), 平井 恒(都国立高)

(2) 数学I分科会

野並悠輔(都武蔵中高), 佐々木啓丞(都東久留米総合高)

(3) ICT分科会

山下雅也(都国際高), 飯塚京子(都武蔵丘高)

(4) 大学入試分科会

前田徹(千代田区立九段中等), 田仲正弥(都王子総合高)

(5) 定通分科会

今井陽一(都新宿山吹高), 渡辺恭介(都墨田工科高)